



なんぶ

議会だより

第69号

令和3年9月議会
発行/令和3年11月

「スマート農業で
耕作放棄地をよみがえらせるぞ」



- 9月議会審議結果 ……2～8
- 9月議会を終えて ……9
- 一般質問 ……10
- 表紙紹介 ……19
- 町議会広報探検隊NO.9 ……20

右のQRコードから「議会だより」が見られます。



令和2年度
決算

一般会計

賛成

8人

反対

4人

で認定

9月定例議会

令和3年度9月定例議会が、9月6日から9月22日までの会期で開催されました。令和2年度の一般会計・特別会計の決算をはじめ、令和3年度の一般会計補正、条例の一部改正など23議案が審議され、5件の発議案を含め、すべて認定・可決されました。

討論

反対

●新型コロナウイルス感染症対策予算が大きな部分を占める中で、南部町版持続化給付金制度のあり方などや、プレミアム商品券発行事業など余り使われていない制度があり、コロナ対策として不備であった。
●地域再生法人、生涯活躍のまちのお金の使い方の問題、会計年度任用職員、指定管理での職員給与など格差の問題、地域振興協議会のあり方、指定管理のあり方の問題など指摘して反対する。
●国保会計への5,000万円の法定外繰り出し、いったんこれを認めれば、基金がなくなるたびに繰り出すことになる。国保会計が苦しいからといって、他の保険加入者なども納めている税金から繰り出すのは、保険料の二重払いになり、公平さを欠く。

賛成

●新型コロナウイルス感染症対策に大部分を充てられた大きな決算であったと思う。町民のほとんどが敬意を表されていると思うような決算内容なので賛成する。
●生活を支えながら経済も支えていく、町の福祉施策や人口対策をコロナによって止めない、それに対応していくという町の施策は間違っていない。妥当な決算だと思う。
●日本の国民皆保険を守るため国民健康保険がある。この国保会計の基金がゼロになった。国保会計を守るために町長が清水の舞台から飛び降りる覚悟で国保会計への5,000万円の繰り出しを行った。これによって、今後国保会計が順調に行くよう鋭意努力していただきたい。

令和元年度一般会計決算の認定結果（○賛成 ×反対）

議員名（議席番号順）	谷田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
令和2年度一般会計歳入歳出決算	欠	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×



複合施設整備事業（キナルなんぶ）

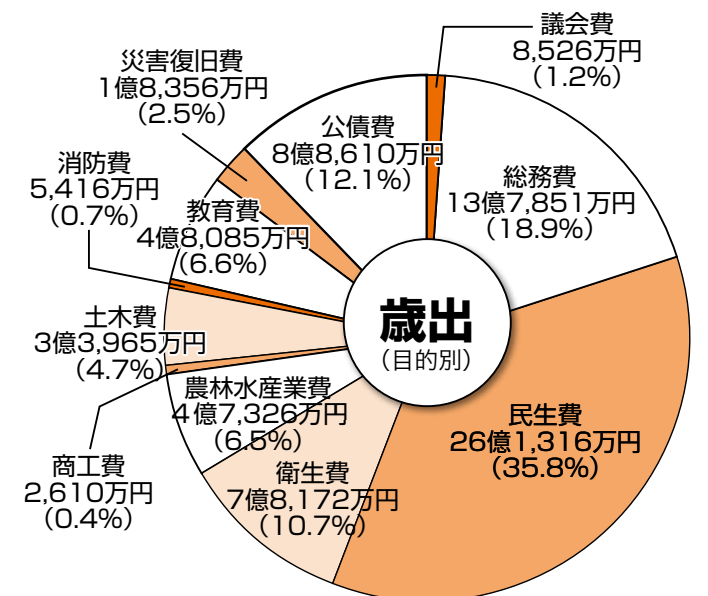
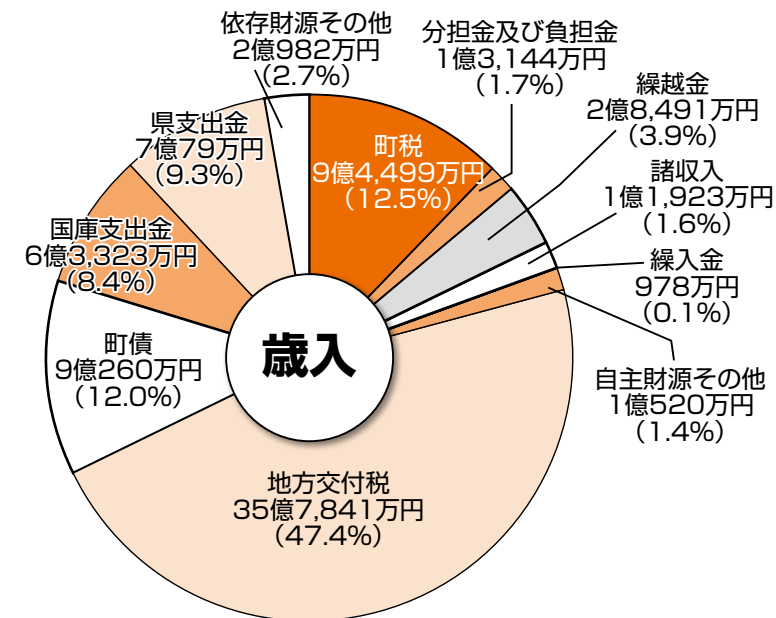


学校における新型コロナウイルス感染症対策事業
（全学校にあみ戸設置）



頑張ろう飲食業応援緊急支援事業
（緑水園）

歳入 97億5,457万2千円 （前年対比28億5万1千円増）



歳出 95億4,028万9千円 （前年対比28億2,893万円増）

令和2年度の一般会計決算はコロナ特別給付金、キナルなんぶ建設など大型事業もあり、大型会計決算額となった。この収支から翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた実質収支額は1億8,630万4千円の黒字となった。

主な事業

- 複合施設整備事業（繰越分、拠点整備分を含む）…11億4,018万円
- 特別定額給付金支援事業 ……10億7,098万円
- 光ファイバー整備事業 ……2億8,797万円
- 国保特別会計繰り出し金事業 ……5,004万円
- プレミアム商品券発行事業 ……37,496万円
- 頑張ろう飲食業応援緊急支援事業 ……316万円
- 学校における新型コロナウイルス感染症対策事業 ……592万円
- 「Nanbuまごころ便」お届け事業 ……203万円
- 公設民営保育園運営事業 ……1億9,774万円
- J O C A連携事業 ……3,687万円
- まちづくり会社支援事業 ……1,703万円
- 三世代同居支援事業 ……800万円



「Nanbuまごころ便」お届け事業

浄化槽整備事業会計歳入歳出決算



下鴨部公民館合併浄化槽

討論

反対 合併浄化槽は、公共下水や集落排水と違って区域が限られている。特に奥部では高齢化も進み、水洗にする場合の宅内工事にお金がかかる。住宅リホーム制度などをつくり支援していくことが必要であり、反対する。

賛成 現在、接続率は74.2%まで上がってきている。これもPRや推進してきた担当課の努力の結果だと思う。こうして着々と地道な整備を進めることは南部町全体の水洗化率を高めるためにも大きな成果だと思う。

公共下水道事業会計歳入歳出決算

討論

反対 使用料の収入率が98.8%、100%に非常に近い額であるが、他町村と比べると比較的使用料が高い状況にある。一般財源の繰り入れをもっと増やして使用料を下げるそのことに努めるべきと思う。

賛成 一般会計からの繰入金は全体の34.5%を占めている。使用料収入は33.67%ということで一般会計からの繰り入れのほうが多い。それだけ住民の使用料負担を減らしている。接続率も97.1%、マックスに近づいている。引き続いてこの事業を進めながら住民の生活を守っていくべきではないか。



クリンピア西伯

水道事業会計歳入歳出決算



円山水道管敷設換

討論

反対 水道会計のシミュレーションによれば、当年度純利益、資金残高など順調に上がってくる計算となっている。その一方で、令和5年度には水道料金の値上げを考えている。この値上げは本当に必要なのかということを指摘し、反対する。

賛成 城山配水地の修繕が必要であることや、また、突発的・緊急的なものもあるのでシミュレーションどおりにはならない。コロナの影響を加味して使用料減免措置をするなど、住民側になった会計だと思うので賛成する。

令和2年度 特別事業会計決算の認定採決結果 (○賛成 ×反対)

会計名(決算)／ 議員名 (議席番号順)	歳入 (万円)	歳出 (万円)	差引額 (万円)	谷田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
国民健康保険事業特別会計	132,951	132,300	651	欠	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×
後期高齢者医療特別会計	14,854	14,777	77	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
農業集落排水事業特別会計	24,062	24,047	15	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
浄化槽整備事業特別会計	5,564	5,563	1	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
公共下水道事業特別会計	19,769	19,763	6	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
水道事業会計歳入歳出	21,635	21,411	224	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

その他の決算会計報告

全会一致で可決

会計名(決算)	歳入 (万円)	歳出 (万円)	差引額 (万円)
墓苑事業特別会計	141	110	31
住宅資金貸付事業会計	758	110	648
太陽光発電事業特別会計	8,074	8,071	3
病院事業会計	225,716	226,763	△1,047
在宅生活支援事業	4,412	4,412	0

病院事業決算会計

歳入・歳出で1,047万円の赤字となった。
新型コロナウイルス感染者の受け入れの
と、一般患者との隔離の対応に苦慮した
一年であった。
医師、看護師を含む医療関係者皆
さんのご尽力に感謝します。

特別会計決算認定の討論

国保会計歳入歳出決算



西伯病院受付

討論

反対 国保全体を見ると、国保税が住民の所得に対して高すぎる。格差が広がる中で所得の低い世帯の暮らしはますます苦しくなっている。公共料金もそこに加担している現状があるので、その是正を求めて反対する。

賛成 コロナの影響で赤字になるのではと心配していたが、いろいろな施策でプラス会計となった。また、繰入金についてもイレギュラーかもしれないが、国保会計を維持するためにはどうしても必要であったので賛成する。

後期高齢者医療会計歳入歳出決算

討論

反対 被保険者のほとんどが年金生活者であり、年金は年次的に引き下げられ、生活の厳しさが増しており、負担軽減を行うべき。来年から窓口負担が増えるので受診控えが起こる恐れがあり、重症化により治療費増につながっていくことを懸念するので反対する。

賛成 負担軽減については、7割、5割、2割軽減の制度がある。保険事業が充実してきており、元気な老人が増えつつある。来年から窓口負担が1割から2割になるが、低所得者は1割負担のままであり、セーフティネットは張られているので賛成する。

農業集落排水事業会計歳入歳出決算



アクディ大國

討論

反対 河川の浄化に努めていることを重視して接続率を高める考えから、使用料軽減と接続加入金の軽減を求めて反対する。

賛成 農業集落排水事業は、農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水を処理し、農村の水環境を良くするものである。一般会計からの繰入金が占める割合は42%という非常に高い数字となっている。使用料の軽減といわれるが、かなりの一般会計からの繰入金があり、住民の使用料の負担を抑えている。

その他の補正予算報告 全会一致で可決

会 計 名	補正額 (万円)	補正後の予算額 (万円)
後期高齢者医療特別会計補正予算	750	150,150
浄化槽整備特別会計補正予算	1,000	68,200
太陽光発電事業特別会計補正予算計	0	24,412
病院事業補正予算 病院事業収入	31,935	2,436,632
資本的収入	10,929	405,930

辺地に係る公共的施設の総合計画の変更について
※光ファイバー等、辺地に係る整備の変更

病院事業会計ではコロナ感染症に関する病床確保、医療充実経費の補助金の収入。
資本的収入は医療体制充実と町補助金が含まれている。

専決処分 専決処分とは 議会の権限に属する事項について、町長が議会に代わって意思決定を行うこと。

臨時議会報告 8月17日

やむを得ず県外との往来行う方へのPCR検査費の助成事業 賛成多数で承認

＜専決処分＞ 歳入歳出総額600万円を追加し、歳入歳出をそれぞれ69億2,095万6千円とする。

討論	反対	専決処分のやり方に疑問がある。住民の日常生活を営む上での不安解消と感染拡大防止を図ることだが、検査の翌日に発症することもある。補助要件「やむを得ず」についてどこまでの線引きをするかについて答弁がなかった。	賛成	コロナ対策について科学的な立場に立って、PCR検査の費用の助成を決めた。コロナウイルスの感染対策でPCR検査を位置づけたということは、今後の対応の一つの道筋を示したという点で評価する。
	賛成	賛成	賛成	賛成

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
専決処分の承認を求める	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○

7月豪雨災害復旧費 約4億5千万円

会 計 名（補正予算）	補正額 (万円)	補正後の予算額 (万円)	採決結果
令和3年度一般会計補正	45,422	737,517	全員一致
令和3年度農業集落排水特別会計補正	82	24,792	全員一致

一般会計補正予算については、7月豪雨による災害復旧対応事業の補正予算であった。

条例案の審査結果

職員の特殊勤務手当に関する条例 全会一致で可決

○コロナ感染症防疫作業の手当支給

手数料徴収条例 全会一致で可決

○個人番号カードの再交付手数料の項を削る

児童厚生施設条例 賛成多数で可決

○児童館の管理を指定管理者の指定することができる

討論	反対	現在、青年海外協力協会（J O C A）が、デイケアを児童館で行っているが、公の施設が賃借できるのか指定管理の前段として疑問がある。J O C Aの仕事と町の委託を受ける人がダブルワークになるからという理由で施設を指定管理することは理由にならない。	賛成	この公の施設、児童館が指定管理に向いているのかということであるが、今までも伯耆の国に保育園を指定管理として出している。児童福祉法の大元である子育てについては町が責任を持つことが大前提がある。これをもってでも指定管理してそれをきちっとできる、そういう目配りをしながらこの条例は指定管理をすることができるというものである。
	賛成	賛成	賛成	賛成

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
児童厚生施設条例の一部改正	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

町営住宅条例 全会一致で可決

○入居の際、保証協会に加入すれば連帯保証人不要

越敷野町営住宅条例 全会一致で可決

○上記同様

令和3年度 一般会計補正予算 賛成 9人 反対 3人 で認定

歳入歳出総額に4千247万2千円を追加し、歳入歳出を74億1,765万1千円とする。

一般会計補正予算の審査結果

討論	反対	コロナ交付金を使って森林公園キャンプ場サイトの増設、緑水湖周辺のバンガローを修理する事業についてお金の使い方の問題を指摘し、また無計画であることを指摘し反対する。	賛成	新型コロナの感染の流行に伴って、外での風通しのいい環境下でのレジャーが非常に注目されている。また昨今のキャンプブームと相まって、キャンプ場のニーズが非常に高まっている。令和元年度から産業課に増設の要望として上がっていた。バンガローの整備もコロナ収束後の緑水湖周辺の賑わいのための環境整備のために必要である。
	賛成	賛成	賛成	賛成

【一般会計の主な内容】

【一般会計の主な内容】		補正額	補正額
●配食を伴う見守りサービス支援事業（新規）	404千円	●森林公園周辺整備事業	1,229千円
●新型コロナワクチン接種体制確保事業	1,405千円	●「Nanbuまごころ便」お届け事業（新規）	1,800千円
●病院事業、地域住民の医療	8,206千円	●障がい者通所支援事業	4,835千円

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
令和3年度一般会計補正予算	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

9月定例議会報告・陳情・議員発議

議員発議

議員発議とは 議案は通常町長から提案されますが、議員もしくは委員会から発議（提案）することが出来る。議員提案では主に意見書、決議、条例案が提案される。

発議案の審査結果

全員一致で可決

- 発議 9 号 コロナ禍の厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書
- 発議10号 「PCR検査」の充実を求める意見書
- 発議11号 新型コロナウイルス禍による米価下落の支援を求める意見書
- 発議12号 沖縄戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立に使用しないよう求める意見書
- 発議13号 新型コロナウイルスワクチン・治療薬の早期開発・承認をはじめとした薬事行政の改善を求める意見書

新型コロナウイルス禍による米価下落の支援を求める意見書

新型コロナウイルス禍による米価下落の支援を求める意見書

コロナ禍における米の需要「消失」は2019年産米の過大な在庫を生み、2020年産米の市場価格は暴落している。さらに緊急事態宣言の発令により、需要減少に歯止めがかからず、2020年産米の販売不振で米価下落は収まらない状況にある。

南部町の主産業である農業の全耕作面積に占める水田面積の割合は81%で、そのうち主食用米が50%を占めている。コロナ感染拡大の需要減で、2021年産米概算金単価は前年比、1,000円～1,500円減で空前の大暴落となる見通しである。このまま3年連続の米価暴落となれば、令和3年度「南部町農業再生協議会水田収益力強化ビジョン」の取組みの目標もおぼつかない現状となり、多くの米生産者が意欲を失い、大規模経営でも米づくりから撤退することになりかねない。コロナにより消滅した需要減少分は、国が責任をもって「過剰在庫」を市場隔離するべきであって、稲作農家への収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）や資金繰り対策の更なる拡大支援が必要である。

コロナ禍の中、各地で取り組まれているフードバンクには食料などを求めて多くの方が参加されている。かつてない危機的事態の中で、苦しむ国民と農家への支援のため、従来の政策的枠組みにとらわれない対策が求められている。

以上の趣旨により、下記の事項を実現されるよう要望する。

記

1. コロナ禍で生まれた「過剰在庫」は国の責任で市場から隔離し、需要改善で米価下落に歯止めをかけ、稲作農家への収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）や資金繰り対策の更なる拡大、支援すること。
2. コロナ禍などによる生活困窮者・学生などへの食糧支援制度を欧米並みに創設し、政府が支援すること。
3. 国内消費に必要な外国産米（ミニマムアクセス米 現在77万トン）は、国産米の需給状況に応じた輸入数量抑制を実行すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年9月22日

鳥取県西伯郡南部町議会

内閣総理大臣 農林水産大臣 文部科学大臣
厚生労働大臣 外務大臣

令和3年9月議会を終えて

南部町議会議長 景山 浩

令和2年度の南部町の会計決算を主な審査内容とする9月本会議が9月6日から22日の17日間にわたり開会されました。

一般会計歳出決算額は95億4千万円余りと、対前年比で約28億2千9百万円の大きな増額となりました。この増額の主な要因はキナルなんぶ建設費で約11億4千万円、新型コロナウイルス対策の特別定額給付金支給で約10億7千万円、光ファイバー整備事業で約2億8千8百万円となっており、町の新たな基盤整備を進める大きな投資に新型コロナウイルス対策が加わった結果と言えます。

各事業の執行状況は概ね計画通りでしたが、新型コロナウイルス禍の影響で事業実施に支障をきたした事業も見られました。

本会議の討論では、新型コロナウイルス対策施策で効果が低い事業が多いこと、執行率が低いことや地域再生推進法人へのお金の使い方、会計年度任用職員等の給与問題や振興協議会の運営上の問題などが反対意見として出されました。更には国民健康保険事業特別会計への5千万円の繰り出しは、他の健康保険制度加入者にとって不公平ではないかなど活発な討論が行われましたが、採決の結果は賛成多数で認定となりました。

その他の議案についても、本会議及び、委員会でも慎重な審査を行い全議案を可決又は認定としました。

また、本議会では新型コロナウイルスの国産ワクチン開発の遅れや初期段階でのワクチン接種の遅れという事態に対し、南部町議会として独自に「新型コロナウイルスワクチン・治療薬の早期開発・承認をはじめとした薬事行政の改善を求める意見書」を国に対して提出することとしました。

私たち町議会議員は、議会として提案された議案の審査意見はもとより、執行部に対する政策提言、町民のみならず、なさまの声が反映された政策の実現のため、活発な議論が展開される議会となるよう努めていきます。

皆様のお声をぜひ積極的にお願いします。

令和3年9月定例議会一般質問ダイジェスト

	議員名	発言時間	質問事項	
1	米澤 睦雄	30	1	買い物困難者への支援
			2	ワクチン接種
2	埴田 光雄	25	1	南部町のまちづくり
			2	里地里山の資源活用
3	荊尾 芳之	30	1	法勝寺地域の活性化
			2	7月豪雨の被災者支援
4	板井 隆	30	1	コロナ感染拡大防止策
5	加藤 学	30	1	新型コロナウイルス対策
			2	特別障がい者手当
6	仲田 司朗	30	1	コロナ対策
			2	西伯病院
7	亀尾 共三	30	1	エアコンの設置
			2	避難所運営
			3	町民の生活の実情
8	眞壁 容子	30	1	保健所の統合・民設民営を
			2	町のゴミ処理計画から見た西部広域の「基本構想」
9	細田 元教	30	1	コロナ感染対策
			2	特色あるまちづくり



【質問の通告】
一般質問は、議案と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議で、通告制で行っている。

【一般質問の時間】
定例議会において行われ、南部町は議員からの質問時間は30分と定めている。
町民皆様の声を町政に問います。

買い物困難者への支援

Q 高島屋撤退後の取り組みは

A 地域一体となって協議する



米澤睦雄 議員

て、直接の聞き取りを行い、今後の方針に活用していきたい。

米澤

買い物困難者への影響はどのように考えているのか。

米澤

平成25年4月から買い物困難者の支援と高齢者の見守り活動など地域貢献を目的として南部町に参入していた高島屋の移動販売車ローズちゃん号が、今年度限りで撤退することとなった。

この移動販売車の参入集落及び年間利用者数について問う。

町長

令和2年度の実績によると、参入集落数は24集落、販売箇所数は48箇所、年間利用者は、述べ4,504人と報告を受けている。

米澤

買い物困難者を対象としたアンケートを実施するということがあったが、その結果について問う。

町長

アンケートについては、9月中旬以降を予定している。9月中旬以降にチラシが出来るので、役場も同行し

米澤

令和元年度に鳥取大学が実施した買い物アンケートによると、70人の方がローズちゃん号を利用しており、そのうち22人が週1回以上利用されている状況で、週1回以上の買い物となると、日々の食料品や買い物に利用されている可能性が高く、ローズちゃん号撤退後に買い物に困れることが予想される。今後実施するアンケートにおいては、利用者の購入商品等の実態把握を行い、買い物困難者の対策に活用したい。

米澤

高島屋撤退後の取り組みについて問う。

町長

あいのわ事業の買い物代行や移送サービスを行っている健康福祉課と運営の委託先である社会福祉協議会との情報共有により、効果的な買い物支援について民間の協力体制も

南部町のまちづくり

Q まちづくりのビジョンはあるのか

A 生涯活躍のまち基本計画に沿って



埴田光雄 議員

埴田

生涯活躍のまち計画の一としてJOCA南部と交わした内容はなにか。

町長

地方再生及び移住促進に関する事業の推進と、南部町への地域プロデューサーの派遣の役割を担ってもらった。

埴田

JOCA南部の現在に至るまでの活動や展望を協議しているのか。

町長

福祉の分野では就労継続支援A型事業を平成30年度より開始し、8月現在で計17名の方に活躍の場を提供している。

産業の分野では担い手不足の柿畑を借りて、柿のドライフルーツの商品化。地元食材で豆腐を生産し販売のみならず力フエを開発し焼き菓子などをめぐみの里で販売している。

法勝寺児童館では学童保育の

一部を行い、今年度から町内で初めてとなる障がい福祉の放課後児童デイサービスを開始している。

JOCA南部との連携は、なんぶ里山デザイン機構、Sponetなんぶ、南部町で情報共有や協議を毎月行っている。

埴田

法勝寺地区の活性化を町としてどう考えているのか。

町長

お試し住宅と地域交流拠点を兼ねた「えん処米や」や、生涯活躍のまちのハブ拠点を担う複合施設キナルなんぶの整備、旧法勝寺高校跡地を拠点とするあらゆる方がごちゃ混ぜとなつて交流や活躍をすることができる仕掛け作りを計画し、法勝寺地区に新たなにぎわいや交流ができると共に、生涯活躍のまちと地域共生社会の理念を実現するコミュニティーが生まれるものと考えている。

視野に入れながら地域振興協議会と連携し、地域と一体になって協議していきたい。

米澤

今、予約運行をしているふれあいバスがある。時間が空いたバスがあると思う。これを使って集落から例えば丸合周辺まで買い物困難者を送り迎えできると思うがどうか。

ワクチン接種

Q 最終日以降のワクチン接種は

A 町内医療機関で個別接種を

米澤

集団接種は9月19日に終了予定であるが、最終日以降に接種希望があった場合の取り扱いについて問う。

町長

今後は潮医院、ひろかね内科クリニック、法勝寺内科クリニック、西伯病院で個別接種をしていただく。何らかの事情で集団接種ができなかった方、これから誕生日を迎え12歳になられた方は、各医療機関で個別接種をお願いしたい。



西伯病院

埴田

南部町のまちづくりのビジョンはあるのか。

町長

令和元年度から10年を計画期間とする第2次総合計画で「人と自然が響き合い、

ともに創る なんぶ暮らし」とし、共生、協働、環境を基本理念に置き実現に向けて生涯活躍のまち基本計画に沿って具体的な取り組みを行う。

里地里山の資源の活用

Q 植林等への補助はあるのか

A 原木搬出に対する補助を行っている

埴田 植林や伐採について南部町として補助はあるのか。

町長

町独自の補助事業として、町内の山林で間伐した杉またはヒノキを原木市場や木材加工所等へ出荷または販売する場合に搬出費用に対して1立米当たり、1000円を上限に補助を行っている。



搬出伐採作業

法勝寺地域の活性化

Q 法勝寺拠点エリア内での各施設の有効活用は

A 法勝寺での新たなにぎわいづくりを目指す



荊尾 芳之 議員

荊尾 法勝寺高校跡地でJOC A南部が温泉施設を令和4年5月にオープンさせる計画だ。この事業への町の支援策について問う。

町長 JOC A南部が進める事業は、生涯活躍のまちと地域共生社会の実現を目指すものだ。JOC A南部の取組が生涯活躍のまちづくりの拠点となる法勝寺エリアの計画であることを広く知ってもらえるよう広報等に取り組む予定だ。

荊尾 複合施設キナルなんぶが今年の5月にオープンした。とても人気が高く利用者が町内外から多く来ている。さらなる利用拡大に向け、今後の計画及び方針を問う。

町長 キナルなんぶは、南部町が地方創生で進める生涯

活躍のまち法勝寺ハブ拠点として地域コミュニティの強化を図る施設だ。地域の内外との交流や多くの世代の世代間交流を進める場として、キナルなんぶを有効的に活用を進める。



コロナ感染拡大防止対策

Q 子どもたちを感染から守る対策

A 国・自治体の責務と国民の責務両輪で拡大防止 町長
A 新しい学校生活様式で罹患の危険を下げる 教育長



板井 隆 議員

背景 コロナワクチン接種対象が12歳以上である。コロナ感染拡大から、子どもたちを守る防止策が求められている。

板井 国・県は感染の有無を調べる抗原検査キットを幼・保育園と小・中学校等へ配布する方針を決めた。町内の状況について。

町長 保育園、児童館、放課後配布要件を満たしていない。体調に異変があれば、医務室等で隔離し、保護者に医療機関への受診をお願いする手順となっている。

教育長 キットの配布は、国・県から12回分が届く予定だ。対象は4年生以上の児童

生徒が対象であるが、使用については自らが鼻の奥から検体採取するもので、慎重に判断すべきと考えている。

板井 小・中学校の感染防止策について。

教育長 鳥取県型「新しい学校計画様式」として、登校前の検温、常時の喚気、マスクの着用、石鹸を使用した手洗い、座席の間隔、消毒等で感染防止対策に取り組んでいる。

板井 子どもたちと関わりのある方々のワクチン接種状況について。

教育長 教職員のワクチン接種率は92%である。

板井 家庭内感染の防止策に対する喚起について。

町長 保護者の皆さまへ、外出自粛等の注意喚起とお願いを続けることが必要である。

荊尾 法勝寺地域を一つのゾーンとしてにぎわいづくりを行いたい。町長の考えを問う。

町長 法勝寺地域は、生涯活躍の町の拠点エリアだ。えん処米や、キナルなんぶ、総合福祉センターしあわせに加え、

JOC A南部が温泉施設をオープンさせれば、さらに法勝寺地域ゾーンの新たなにぎわいや人の流れができる。法勝寺地域のさらなるにぎわいの実現に向け努力する。

7月豪雨の被災者支援

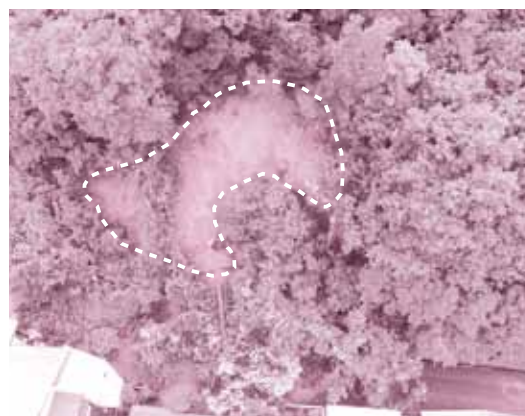
Q 被災者への支援制度の拡充は

A 他町村より高補助率のため現状でご理解

荊尾 今年の7月豪雨で多くの災害が発生した。住宅災害、農地災害などだ。補助事業を使って復旧工事をして多額の分担金の負担が生じる。被災者を支援するため、借入金の利子補給など何か補助制度は考えられないか問う。

町長 国の災害復旧事業における地元負担率は農地が50%、農業用施設が35%が基本だが、本町は災害復旧事業費補助金交付要綱で分担金の負担率を15%と定めている。他町村と比べても高い補助制度により地元の負担軽減を図っているの、現状でご理解願いたい。

荊尾 今回の災害の被災者で、分担金を負担するのが数人の場合も一人の場合もある。15%を一人で負担するのは、大変であるので、状況に応じて支援策を再度、検討いただきたい。



7月豪雨による被災状況

教育長 学校防止策同様のお願いに努めている。

また、子どもの体調不良や同居家族内でPCR検査を受けられる場合は、欠席扱いではなく、登校を見送るよう、理解と協力をいただいている。

板井 長期化をするコロナ感染拡大防止策について、町長、教育長に考えを問う。

町長 国・自治体の責務として、保健、医療体制の確保し、ワクチン接種を進めるこ

とが急務である。また、国民の責務としては行動自粛で、車の両輪が機能することで、感染防止になると考える。

教育長 正しく恐れるという言葉どおり、その都度更新される新しい学校生活様式にのっとり、罹患する危険を下げる取り組みを粘り強く実施する。

また、罹患に係る誹謗中傷などの人権侵害が起きることがないよう、意識啓発を継続する。



西伯小学校（手洗い）

新型コロナ対策

Q PCR検査を無料に A 考えていない

Q 農業者支援を A 国や県と連携し検討



加藤 学 議員

加藤 南部町でPCR検査を無料にすることを求める。

町長 南部町と県外を往来する時に限った助成しか考えていない。

加藤 国や県に対してPCR検査の助成を求めていることを求める。

町長 国や県に全額補助を求めて行く気はない。

加藤 学童の指導員、保育士、小中学校の先生に定期的なPCR検査の実施を求める。

町長 学童の指導員、保育士、小中学校の教職員等が定期的にPCR検査をするだけで感染を防ぐのは難しいと思う。職員の定期的な検査の実施は考えていない。



西伯病院PCR検査装置

加藤 農業者支援として国が在庫米を買い取ること、また、買い取った米を生活困窮者や学生へ食料支援にすることを国に対して求めることを要求する。

町長 国が推進する令和3年度米の生産調整や、令和2年度米の長期保管に対する経費支援により市場への米流通の調整などの動向を確認し、国や県と連携し状況に応じた措置を検討したい。

特別障がい者手当

Q 対象になる人が漏れないように A 健康福祉課等と連携して業務を行う

背景

特別障がい者手当について6月議会的一般質問で取り上げたが、十分にできなかった。その一方で、6月議会の後、在宅介護をしている人から自分は特別障がい者手当の対象になるのではないかという声を聞いた。

南部町では自分が特別障がい者手当の支給対象なのに、それを知らないでいる人がまだ多くいるのではないかと思う。

また、特別障がい者手当の窓口は福祉事務所だが町民の実情、どこに在宅で介護をされている人がいるのかをつかんでいるのは健康福祉課の保健師であったり、民生委員だ。

加藤 特別障がい者手当についてPRする事を求める。

町長 広報誌やホームページに掲載してPRしたい。

加藤 福祉事務所と健康福祉課の横の連携を深め特別障がい者手当の対象になる人が漏れないようにすることを求める。

町長 特別障がい者手当は認定基準に該当すれば、要介護認定を受けておられなくても、障がい者手帳をお持ちでなくとも支給を受けることができる。健康福祉課等と連携して特別障がい者手当業務を行っている。

加藤 特別障がい者手当は申請しないと支給にならない。個人情報を含むプライバシーな部分もあるが、支給対象となる人の掘り起こしが必要ではないか。

町長 保健師や民生委員にこのような手当があることを知っていただき、福祉事務所へつながっていただけるよう、横の連携をしていきたい。

コロナ対策

Q 中小企業・個人事業者の支援策は A 定額応援金などの支援を実施



仲田司朗 議員

背景 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化となり、中小企業・個人事業者の飲食、宿泊、観光、交通業者をはじめ、経営上の影響を受けている町内事業者への支援ができないのか。

仲田 町内中小企業、自営業者のコロナ禍での経営状況は、

町長 経営状況の具体的な内容として、工業団地を中心とした製造業は回復傾向にあり、厳しい影響を受けている状況ではない。理美容業は、来店頻度の間隔が長くなり、若干の影響はあるが、固定客により維持できている。燃料販売は、移動の自粛により、給油頻度の減少やお盆帰省がなく、ガソリン価格の高騰が追い打ちをかけ影響が出ている。飲食、宿泊及び観光交通業は7月後半から米子市で時短営業が発令されたことによ

る影響が大きく、当町でもお盆の繁忙期にかけて、観光バス、仕出し、小規模の会合などキャンセルが出ている状況。飲食業は来店が敬遠され夜間営業を行っている店舗では依然として厳しい状況である。

仲田 町独自の支援策は、

町長 町独自の補助制度は、再発令された緊急事態宣言、

県西部で発生した飲食店によるクラスター発生など通常繁忙期に当たる時期の集客が減少した飲食、宿泊及び観光バス運送業へ、一律30万円の定額応援金を売上減少している業種を対象に実施した。継続支援として、飲食業に対し「未来に使える応援チケット」を実施している。9月からは一人50000円の「南部町応援商品券」を配布している。これも間接的に事業支援につながるものと考えている。

西伯病院

Q 存続させるための方策は A 今後とも支援する

仲田 西伯病院を核としたまちづくりをどのようにして

こうと考えているのか。西伯病院が抱えている慢性的な赤字経営体質の中で、病院を存続させるため、どのようにしていきたいのか。

町長 西伯病院の理念は、「地域住民への安心の提供」だ。

丸2年を迎える新型コロナウイルス感染症拡大によって行動が制限され、子どもから高齢者まですべての町民が我慢を強いられている中で、ワクチン接種を希望する全ての方に一刻も早く接種することは行政の使命だと考え、西伯病院の医療関係者をはじめ町内の診療所の先生、町内薬局の協力、また地域住民の協力により率先してワクチン接種の業務に当たっていただいた。多くの自治体がワクチン管理から接種に至る医療人材の確保に苦悩する中で医療関係者と地域住民そして行政機関が連携して町民への安心の提供ができた。

鳥取県西部地区では二次医療圏にはなくてはならない病院として機能を拡充し、変革することとも地域医療構想の中で求められる、持続可能な西伯病院であるため、今後とも支援する。

仲田 医師確保については、

病院事業管理者 医師確保についてこれ

まで、鳥取大学医学部からの派遣であったが、現在は、県派遣医師が中軸となってきた。しかし、鳥取大学医学部ともパイプを堅持して医師確保を継続していく。

仲田 新改革プランの進行状況は、

病院事業管理者

総務省の方から新改革プランのガイドラインが届いていないので、令和2年度で終了したのをベースにして経営形態、再編ネットワークなど大きな柱がありそれに沿って改革プランをつくっていく。

エアコン設置

Q 未設置世帯への補助を求める

A 社会保障制度・各種手当の利用で理解を



亀尾共三 議員

背景

本町は、家庭内における熱中症対策として、エアコン等を利用して、熱中症にならないよう心がけを呼びかけている。これを基に問う。

町長

国は設置当初の負担を軽減することで、熱中症対策としてエアコンの設置を検討している。エアコンが必要な方には、基本的には社会保障制度や各種手当などにより購入され、それでも資金が不足の方は、生活困窮者自立支援制度による小口貸付や総合支援資金など紹介している。

亀尾

エアコンの未設置世帯の数は。

亀尾

未設置世帯への設置補助、修繕費、電気代相当分の加算を政府に求める考えはないか。

町長

エアコンの未設置世帯、生活保護世帯の未設置数は把握していない。

町長

エアコンの未設置への補助や修繕費支給、電気代相当分の加算という形で政府が補助をつくるかわからないが、これまで同様、生活困窮者への支援については要望していく。

亀尾

リスクの高い高齢者、障がい者、低所得者、ひとり親世帯に町独自の設置補助、修繕費の補助制度を求める。生活保護世帯、低所得者、ひとり親世帯に電気代の補助をすることを求める。

保育所の統合・民設民営

Q 保護者・住民の声を聞いたのか

A 子ども・子育て会議、行財政審議会で協議



真壁容子 議員

背景

町は、今後の保育園事業として施設の老朽化、保育士不足をあげ、その方針を探るため子ども・子育て会議に協議を求めてきた。子育て会議は、つくし、さくらの両園を統合するという意見をまとめている。それを受け町は、保育園の今後の整備運営方法を町行政審議会に諮問、民設民営を含めた論議を展開している。

町長

令和元年度中に保護者と語る会を計画し、広く呼びかけたが、残念ながら参加希望者が少なく意見交換会を実施することはできなかった。令和2年度からは両園の保護者会から代表の方に子ども・子育て会議の委員に入っていたいただき、様々な視点から検討し、移転、統合に至った。今後行財政審議会の答申をいただいたうえで、町の施策として方針を決定したら保護者に説明したい。

真壁

これでは統合や民設民営などの重要な問題を、子ども・子育て会議と行財政審議会に投げ出しているのではないか。

町長

提案する責任として、広く住民から多様な意見を聞く責務があると思っている。専門機関の皆さんや広く町民の中から選ばれた審議会に付して、その意見をもとに最終的に町長が判断して議会で諮りたいと考えている。

真壁

これまで保護者、住民に意見を聞いてきたのか。

避難所運営

Q 環境と避難者への対応は

A 環境を整備してプライバシーを保護する

背景

7月の豪雨に際し、西伯地域にはブラザ西伯、会見地域には天萬庁舎の2ヶ所に自主避難所が設置された。降雨量は予想より少なく利用者は1人であった。地球温暖化の影響で、国内に限らず、世界中至る地域で集中豪雨が発生している。本町でも、今後集中豪雨被害を受けることが想定され避難所開設は必要だ。コロナ感染拡大防止のため避難所開設には密を避ける必要がある。

亀尾

プライバシー保護への対応の手法はどのようにされるのか。

町長

プライバシーを保護するための対応は、簡易パーテーション、小型のドームテントの整備を勧めており予算面もあることから、年次ごとに増やしていく計画であり、プライバシーを最低限守れるように整備を進める考である。

亀尾

避難者個人が持ち込む物品は、品はどのようなものか。

町長

個人が持ち込む物品は、非常持ちだしバッグなどに食料、飲料、救急用品、マスク、軍手、携帯ラジオ、携帯電話の充電器等に加え常備薬、歯ブラシ、口腔ケア用ウエットティッシュなどを用意されると良いと思う。

注

7月12日はいこい荘と東西町コミュニティセンターにも避難所が設置されました。

真壁

町長は公設だと（施設建設）補助金は出ないというが、起債を起した場合は、交付税算定される。それを説明したのか。

町長

起債の場合、交付税措置として町の実負担が金額は決まっていないが、その中でも、民設民営で行った方が経費的に町の負担としては有利だという計算になっている。

真壁

最重要課題である保育士不足をどう解決しているのか。

町長

職員の年齢構成等を加味し、計画的に募集しているが、採用試験における合格者不足や、中途退職もあり、計画的に進んでいない。また、職員の産休、育休の代替えや加算保育士分については、会計年度任用職員を採用して対応しているがままならない状況だ。引き続き適正な保育士の確保に努めた。



つくし保育園



さくら保育園

就農した動機は
耕作放棄地を救いたい。
2年前まではサラリーマンで、境港市の職場に通勤途中で、南部町、米子市、境港市で多くの耕作放棄地を見かけて、とても残念に思いました。自分が、この耕作放棄地をよみがえらせるという強い使命感にかられました。



雑賀農園の皆様（左が雑賀智之さん）

雑賀 智之さん
(天萬) 40歳

「米づくり」未来を見つめて

今後の目標は

今、20 haを耕作している。将来は、50 haを目指します。
現在は、家族経営ですが、将来は、会社・法人にしていきたいと考えています。

スマート農業とは

特定の田んぼで、稲をコンバインで刈り取った瞬間にセンサーでコメの水分量やたんばく質量を計測することが出来ます。このデータを管理して将来（次年度）の稲作経営に活かしていき、米の収穫の増収につなげていきたい。農業経営の安定化を図りたい。
今までは、何となく人の勘に頼って行っていた農業を、これをデータ化、IT化して、農業収入増につなげることがスマート農業で非常に大切なことであると思います。

一般質問

特色あるまちづくりについて

Q 福祉と教育のまちづくりは

A 私の基本理念に適合させる



細田元教 議員

背景

旧会見町で二人の方と話し合う機会があり、社会教育と人権政策が大事だと言われた。旧会見の地域はそういう土壌があつて、教育施策が根付いていると感じた。旧西伯では、やはり福祉の町西伯であつた。社会から困っている方を救済しようという施策が古くからあつた。昭和26年西伯病院ができ、医療が始まりその後、結核病棟ができ、今は精神科もある。また、県下で第一号の特別養護老人ホームもあり、障がい者施設としてやまと園もあつた。この様に福祉の町として根付いている。

細田

これから福祉と教育のまちづくりを根幹に置いた政策が必要と思うがどうか。

町長

西伯町と言えば、それは福祉であり、会見町でいえば教育と言っても過言ではない。介護保険法のスタートを契機に「福祉の町」西伯町を全国区へ押し上げられた事はご存じのとおりである。

一方で、会見町の教育、とりわけ同和教育を中心に置いた人権教育は有名だ。基本理念として、同和教育を基本とする一人ひとりを大切にする学習であると定義した。そして、人権が大黒柱のまちづくりの実践者として、町民が学習活動によって獲得すべき絶対的必要条件であるとして、生涯学習の基本理念の中で堂々とうたっている。このような住民を巻き込んだ生涯学習のまちづくりが町民の皆さんに根付いたことが、会見町の人権教育をつくってきたと推察する。これが南部町のコミュニティスクールの土台になっていると考える。

細田

南部町は「教育と福祉の町にする」そういう気持ちでいけば、町長の基本理念である、三つのCと五つの挑戦、が全部つながると思うがどう考えるか。

町長

信念として、福祉や教育は、本当に大事だと思っている。これを十分に活かされる施策をこれからも展開していく。

私の政治に対する基本理念を南部町に引き継がれた西伯町と会見町の優れたDNAを進歩と変革のやまない時代に適合させることだと思う。
福祉とは幸せと捉え、教育は他者を理解し、自由に生きる力を育む事だと思う。そんなまちづくりにまい進していく。

議会活動日誌

7月		
日	曜日	会議・行事
9	金	まち未来会議（南部中、法勝寺中） 広報常任委員会①
12	月	鳥取県西部町村議長会臨時総会
15	金	西伯郡民スポーツ大会（グラウンドゴルフ） 原水爆禁止国民平和大行進南部町通過式 広報常任委員会② 議会改革調査特別委員会
20	火	鳥取県町村議長女性議員研修会
21	水	広報常任委員会③
28	水	公立西伯病院調査特別委員会

8月		
日	曜日	会議・行事
10	火	鳥取県西部広域行政管理組合議会全員協議会
20	金	議会運営委員会
23	月	南部町・伯耆町清掃施設管理組合議会
26	木	南部町農地パトロール出発式
30	月	南部箕崎屋広域連合議会定例会

9月		
日	曜日	会議・行事
6	月	議会運営委員会 議会全員協議会
7	火	定例議会 本会議
8	水	定例議会 一般質問
9	木	定例議会 一般質問
10	金	常任委員会
13	月	常任委員会
14	火	常任委員会
15	水	常任委員会
16	木	常任委員会
17	金	常任委員会
21	火	議会運営委員会 議会全員協議会
22	水	定例議会 本会議
29	水	地域生活支援センターなごみ 竣工式



西伯病院

「宮前子ども食堂」って何？



【提供時間】毎週土曜日 11:30~13:30
18歳以下は無料 大人一杯百円です。



食（ラカイス）でつながるコミュニティの場。

宮前子ども食堂
新井則子代表にインタビュー

Q はじめられたきっかけは？

新井さん あちこちでされていると聞いていましたし、鳥取県でも増やしたいとも聞いていました。

法勝寺でしていると知り、宮前でも子ども食堂
ができないかと思い、子育て支援課に相談したこ
とがきっかけです

Q はじめてみて感じたことは？

新井さん

新井さん 今年の4月から7名くらいのメンバーでカレーライスの提供を始め、最初はそんなに来ないのかなと思っていましたが、小さなお子さん連れのお父さんや部活帰りの中学生たちが沢山こられて、限定100食がなくなる事もありました。少ないスタッフで無理せずできる形で運営しているので、売り切れ御免のときもあります。近くの子どもたちばかりでなく西伯地区からも来られています。何回か来ている人なお話や相談などをし

てくれる子どもたちも
増えています。子

どもの居場所づくりとして始めましたが、将来は限定ではなく地域食堂のような場所として、食でつながるコミュニティの場として多くの方々が利用できる場所になりたいと思っています。



代表 新井 則子
TEL：0859-64-2164
住所：南部町宮前157番地
宮前隣保館

あ
と
か
き

遅くなりましたが、今回の議会だよりからQRコードを表紙に入れました。南部町議会のHPへ行けます。過去の一般質問が読めます。

また「9月議会をおえて」として景山議長の文章を載せることにしました。

9月議会の最中に、景山議長は「令和3年度自治功労者表彰」の「町村議会議員として通算18年以上在籍し功労があった者」の表彰を受けました。

（加藤）



広報常任委員会

委員長

副委員長

委員

加藤 学

荆尾

景山

板井

白川

長束

米澤

塔田

学

芳之

浩

隆

立真

博信

睦雄

光雄